

優秀賞

ぼくのこうつうあんぜんについて

福岡市立若宮小学校 2年 樋田 晃大

ぼくは、小学校二年生です。まい日一人で小学校に行くようになって一年がこえました。ぼくが小学校に行くまでにたくさんのおうだんほどうやこうさてんがあってそこにはたくさんのお車やバイクやじてんしゃがはしっています。

ぼくはしんごうきがあるおうだんほどうはぼたんをおしてしんごうきが青色になるまでわたりません。そして、しんごうきが青色になってもすぐにわたらないようにしています。わたる前に右、左、右を見て車やバイクなどがきていないかどうかよくたしかめてわたるようになっています。

しんごうのないこうさてんでも一ど止まって右、左、右をよくたしかめてからわたるようになっています。

なぜぼくがこんなにいっぱい気をつけてこうさてんをわたっているのかと言うと、一年生のときに、おまわりさんからおうだんほどうのわたるかたを教えてもらって車やバイクにぶつくと大きなけがをしてしまうことやもしかしたらいのちがなくなってしまうことがわかったからです。

ぼくのしょうらいのゆめはけいさつかんになることです。だからぼくはこれからもこうつうあんぜんのルールをしっかりもっていのちをたいせつにして、そのいのちのたいせつさをともだちといっしょにまもっていこうと思います。